開催主旨

三春ダム(さくら湖)は、平成１０年３月に完成し、地域に開かれたダムとして、さくら湖周辺における流域住民の環境学習の場として利用されております。平成１２年から、さくら湖の自然環境の変化や保全の方向性を示す目的でフォーラムを開催してまいりました。

第１回は「さくら湖が出来てから自然環境がどのように変わったか」、第２回は「より良い水環境を創造する課題について」、第３回は「さくら湖流域の循環型社会をめざして」、第４回は「さくら湖流域圏としての水環境のありかた」、第５回は「大滝根川流域の過去と未来」、第６回は「自然環境と地域の活性化」をテーマとして開催し、広く意見をいただきました。

平成１８年度は、第７回目として「土地利用と水環境」をテーマに、さくら湖及びその周辺、さらには大滝根川流域における環境問題に取り組んで行きたいと考えています。

プログラム

総合司会 ： さくら湖自然環境フォーラム実行委員会　　山　口　　晋

9:00 ～ 9:10　**開会のあいさつ**　さくら湖自然環境フォーラム実行委員会 会長　鈴木　義孝

9:10 ～　**研究報告１**　**『「進め！MK調査隊」の活動から 』**

田村市立 牧野小学校５・６年生のみなさん

9:30 ～　**研究報告２**　**『 ダムができてからの気象の変化　風、霧はどうなったか？』**

応用生態工学研究所所員　熊澤　一正　氏

10:00 ～　**研究報告３**　**『 貯水池内の外来魚の状況と捕獲後の有効活用 』**

応用生態工学研究所所長　浅見　和弘　氏

（財）ダム水源地整備環境センター主任研究員　大杉　奉功　氏

国土交通省東北地方整備局三春ダム管理所所長　山下　洋太郎　氏

（ 休　憩 ）

10:30 ～　**研究報告４**　**『 沢石地区の自然 』**

三春町立 沢石中学校２年生のみなさん

10:45 ～　**紹介　１**　**『 水源地ビジョン　流域の活性化にむけて 』**

国土交通省東北地方整備局三春ダム管理所技官　高橋　良久　氏

11:05 ～　**紹介　２**　**『 三春町　堆肥センターの活動 』**

三春町役場産業建設課主査　渡辺　淳　氏

11:20 ～　**紹介　３**　**『 お米と田んぼの価値を考える－田んぼの生き物調査から 』**

ＪＡみどりの理事・全国環境保全型農業推進会議委員　佐々木　陽悦　氏

（ 昼　食 ）

13:00 ～ 14:20　**基調講演**　**『 土地利用と水環境 』**　秋田県立大学教授　松本　聰　氏

14:30 ～ 16:30　**パネルディスカッション**

「 大滝根川流域のこれからの土地利用と水環境 」

コーディネーター ：　秋田県立大学教授　松本　聰　氏

パ　ネ　ラ　ー ：（４名）　三春町のエコファーマー　石井　忠憲　氏

宮城県大崎市のエコファーマー　佐々木　陽悦　氏

夏井川流域住民による川づくり連絡会代表世話人・福島工業高等専門学校教授　橋本　孝一　氏

ＧＣＰ滝根代表　七海　博　氏

16:30　**閉会のあいさつ**　さくら湖自然環境フォーラム実行委員会 副会長　山下　洋太郎